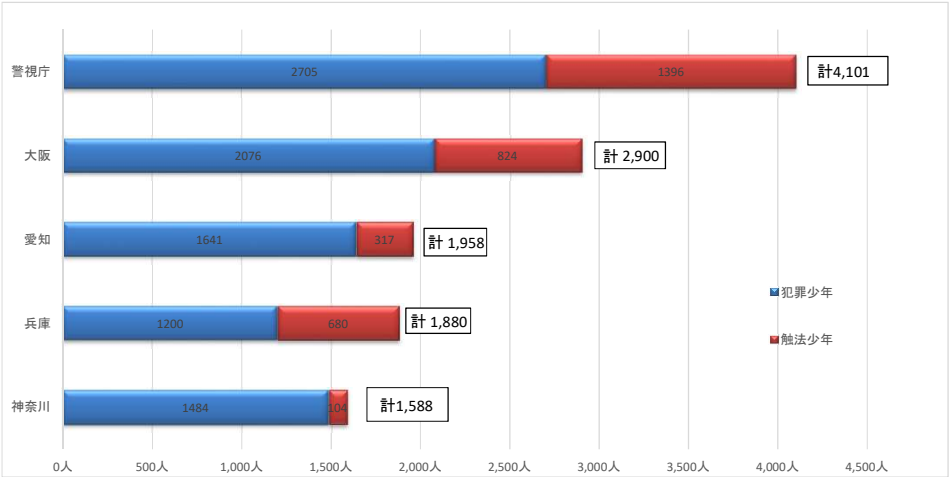


第2 刑法犯

1 全国の刑法犯少年の検挙・補導状況

令和6年中における本県の刑法犯少年の検挙・補導人員は1,588人で、全国で5番目となっています。

全国の刑法犯少年（検挙・補導人員上位5都府県）検挙・補導状況



2 刑法犯少年の検挙・補導状況

令和6年中における本県の刑法犯少年の検挙・補導人員は1,588人で、前年に比べ311人（24.4%）増加しています。

刑法犯少年の検挙・補導状況		(人)						
		2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	増減数	増減率 (%)
総 数		1,295	979	996	1,277	1,588	311	24.4
		(157)	(155)	(142)	(165)	(206)	(41)	(24.8)
凶 悪 犯		42	27	34	55	59	4	7.3
	構 成 比 (%)	3.2	2.8	3.4	4.3	3.7	—	—
粗 暴 犯		208	188	214	265	288	23	8.7
	構 成 比 (%)	16.1	19.2	21.5	20.8	18.1	—	—
窃 盗 犯		656	464	457	619	812	193	31.2
	構 成 比 (%)	50.7	47.4	45.9	48.5	51.1	—	—
知 能 犯		45	74	84	64	62	▲ 2	▲ 3.1
	構 成 比 (%)	3.5	7.6	8.4	5.0	3.9	—	—
風 俗 犯		45	40	38	58	103	45	77.6
	構 成 比 (%)	3.5	4.1	3.8	4.5	6.5	—	—
そ の 他		299	186	169	216	264	48	22.2
	構 成 比 (%)	23.1	19.0	17.0	16.9	16.6	—	—

3 刑法犯少年の学職別検挙・補導状況

令和6年中における本県の刑法犯少年の学職別では、高校生が713人（44.9%）と最も多く、次いで、中学生が349人（22.0%）となっており、中学生と高校生で全体の66.9%を占めています。

刑法犯少年の学職別検挙・補導状況

(人)

		5 年		6 年		増減数	増減率(%)
		数	構成比(%)	数	構成比(%)		
総		1,277 (165)		1,588 (206)		311 (41)	24.4 (24.8)
未 就 学		0 (0)	—	0 (0)	—	0 —	—
児 童・生徒・学生	小 学 生	67 (16)	5.2 (9.7)	49 (8)	3.1 (3.9)	▲18 ▲8	▲26.9 (▲50.0)
	中 学 生	317 (37)	24.8 (22.4)	349 (55)	22.0 (26.7)	32 (18)	10.1 (48.6)
	高 校 生	526 (73)	41.2 (44.2)	713 (87)	44.9 (42.2)	187 (14)	35.6 (19.2)
	その他の学生	79 (7)	6.2 (4.2)	95 (6)	6.0 (2.9)	16 ▲1	20.3 (▲14.3)
	小 計	989 (133)	77.4 (80.6)	1,206 (156)	75.9 (75.7)	217 (23)	21.9 (17.3)
有 職 少 年		167 (18)	13.1 (10.9)	214 (25)	13.5 (12.1)	47 (7)	28.1 (38.9)
無 職 少 年		121 (14)	9.5 (8.5)	168 (25)	10.6 (12.1)	47 (11)	38.8 (78.6)

4 刑法犯少年の年齢別検挙・補導状況

令和6年中における本県の刑法犯少年の年齢別では、16歳が376人（23.7%）と最も多く、15歳が305人（19.2%）となっており、15歳と16歳が全体の42.9%、17歳と18歳が全体の28.4%となっています。

刑法犯少年の年齢別検挙・補導状況						(人)	
		5 年		6 年		増減数	増減率(%)
総数		1,277 (165)	構成比(%)	1,588 (206)	構成比(%)	311 (41)	24.4 (24.8)
犯 罪 少 年	19歳	119 (12)	9.3 (7.3)	165 (18)	10.4 (8.7)	46 (6)	38.7 (50.0)
	18歳	138 (9)	10.8 (5.5)	170 (21)	10.7 (10.2)	32 (12)	23.2 (133.3)
	17歳	206 (32)	16.1 (19.4)	281 (40)	17.7 (19.4)	75 (8)	36.4 (25.0)
	16歳	280 (42)	21.9 (25.5)	376 (41)	23.7 (19.9)	96 (▲1)	34.3 (▲2.4)
	15歳	226 (23)	17.7 (13.9)	305 (37)	19.2 (18.0)	79 (14)	35.0 (60.9)
	14歳	160 (21)	12.5 (12.7)	187 (33)	11.8 (16.0)	27 (12)	16.9 (57.1)
触 法 少 年	13歳	60 (10)	4.7 (6.1)	47 (7)	3.0 (3.4)	▲13 (▲3)	▲21.7 (▲30.0)
	12歳	30 (0)	2.3 (0.0)	16 (2)	1.0 (1.0)	▲14 (2)	▲46.7 —
	11歳	24 (7)	1.9 (4.2)	16 (5)	1.0 (2.4)	▲8 (▲2)	▲33.3 (▲28.6)
	10歳	9 (1)	0.7 (0.6)	7 (1)	0.4 (0.5)	▲2 (0)	▲22.2 (0.0)
	9歳	8 (2)	0.6 (1.2)	9 (1)	0.6 (0.5)	1 (▲1)	12.5 (▲50.0)
	8歳以下	17 (6)	1.3 (3.6)	9 (0)	0.6 (0.0)	▲8 (▲6)	▲47.1 (▲100.0)

5 刑法犯検挙人員に占める犯罪少年の割合

刑法犯検挙人員に占める犯罪少年の割合						(人)	
	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年		
検 挙 人 員 (犯 罪 少 年 + 成 人)	11,117	10,564	10,134	10,712	11,677		
犯 罪 少 年 検 挙 人 員	1,245	921	900	1,129	1,484		
成 人 検 挙 人 員	9,872	9,645	9,234	9,583	10,193		
少年の占める割合(%)	11.2	8.7	8.9	10.5	12.7		

6 刑法犯少年の男女別検挙状況(犯罪少年)

本県における刑法犯少年の女子の検挙人員は、過去5年において、刑法犯少年全体の約12%～16%内で推移しています。

刑法犯少年の男女別検挙状況の推移 (人)					
	2年	3年	4年	5年	6年
総数	1,245	921	900	1,129	1,484
男子	1,094	777	766	990	1,294
女子	151	144	134	139	190
占める割合(%)	12.1	15.6	14.9	12.3	12.8

7 刑法犯少年の罪種別検挙状況(犯罪少年)

令和6年中における本県の刑法犯少年のうち、窃盗犯で検挙された少年が752人(50.7%)と最も多く、次いで粗暴犯が272人(18.3%)となっています。

刑法犯少年の罪種別検挙状況						(人)	
		5 年		6 年		増減数	増減率(%)
総	数	1,129 (139)	構成比(%)	1,484 (190)	構成比(%)	355 (51)	31.4 (36.7)
凶	悪	52 (3)	4.6 (2.2)	58 (10)	3.9 (5.3)	6 (7)	11.5 (233.3)
粗	暴	233 (27)	20.6 (19.4)	272 (22)	18.3 (11.6)	39 (▲5)	16.7 (▲18.5)
窃	盗	542 (74)	48.0 (53.2)	752 (118)	50.7 (62.1)	210 (44)	38.7 (59.5)
知	能	61 (14)	5.4 (10.1)	62 (10)	4.2 (5.3)	1 (▲4)	1.6 (▲28.6)
風	俗	48 (2)	4.3 (1.4)	97 (0)	6.5 (0.0)	49 (▲2)	102.1 (▲100.0)
そ	の	193 (19)	17.1 (13.7)	243 (30)	16.4 (15.8)	50 (11)	25.9 (57.9)
占	有離脱物横領	96 (12)	8.5 (8.6)	131 (10)	8.8 (5.3)	35 (▲2)	36.5 (▲16.7)

備考 「その他」は、占有離脱物横領のほか、器物損壊、住居侵入等である。

(1) 凶悪犯の学職別検挙状況（犯罪少年）

令和6年中における本県の犯罪少年のうち、凶悪犯の検挙人員は58人で、前年に比べ6人（11.5%）増加しています。
また、学職別では、高校生が25人（43.1%）と最も多く、次いで有職少年が12人（20.7%）となっています。

		凶悪犯の学職別検挙状況								(人)
		総 数	生 徒 ・ 学 生				有職 少年	無職 少年	割合 (%) 少年の 占める	
			中 学 生	高 校 生	その学 他生	小 計				
6 年	殺 人	3 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	4.8	
	強 盗	40 (7)	2 (1)	16 (3)	1 (0)	19 (4)	11 (1)	10 (2)	33.6	
	放 火	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	5.6	
	不同意性交等	14 (2)	3 (2)	6 (0)	4 (0)	13 (2)	1 (0)	0 (0)	9.7	
	計	58 (10)	5 (3)	25 (4)	5 (0)	35 (7)	12 (1)	11 (2)	16.9	
	構 成 比 (%)	—	8.6	43.1	8.6	60.3	20.7	19.0	—	
5 年	殺 人	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1.9	
	強 盗	38 (2)	5 (0)	11 (1)	1 (0)	17 (1)	9 (1)	12 (0)	29.5	
	放 火	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	3.3	
	不同意性交等	12 (0)	3 (0)	5 (0)	2 (0)	10 (0)	2 (0)	0 (0)	11.9	
	計	52 (3)	8 (0)	18 (2)	3 (0)	29 (2)	11 (1)	12 (0)	16.6	
	構 成 比 (%)	—	15.4	34.6	5.8	55.8	21.2	23.1	—	
増 減 数		6 (7)	▲3 (3)	7 (2)	2 (0)	6 (5)	1 (0)	▲1 (2)	—	
増 減 率 (%)		11.5 (233.3)	▲37.5 —	38.9 (100.0)	(66.7) —	20.7 (250.0)	9.1 —	(8.3) —	—	

備考 「少年の占める割合」とは、成人を含めた検挙人員に占める少年の割合を示す。以下同じ。

(2) 粗暴犯の学職別検挙状況（犯罪少年）

令和6年中における本県の犯罪少年のうち、粗暴犯の検挙人員は272人で、前年に比べ39人（16.7%）増加しています。
また、学職別では、高校生が110人（38.2%）と最も多く、次いで有職少年が59人（20.5%）となっています。

粗暴犯の学職別検挙状況		(人)							
		総 数	生 徒 ・ 学 生				有 職 少 年	無 職 少 年	少 年 の 割 合 (%) の 占 め る
			中 学 生	高 校 生	そ の 学 他 生	小 計			
6 年	暴 行	49 (2)	11 (0)	19 (0)	6 (0)	36 (0)	10 (1)	3 (1)	4.4
	傷 害	183 (16)	34 (3)	68 (7)	8 (0)	110 (10)	41 (2)	32 (4)	15.1
	脅 迫	7 (0)	3 (0)	3 (0)	1 (0)	7 (0)	0 (0)	0 (0)	8.2
	恐 喝	33 (4)	1 (0)	20 (3)	0 (0)	21 (3)	8 (1)	4 (0)	48.5
	凶器準備集合	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0
	計	272 (22)	49 (3)	110 (10)	15 (0)	174 (13)	59 (4)	39 (5)	9.6
	構 成 比 (%)	—	18.0	40.4	5.5	64.0	21.7	14.3	—
5 年	暴 行	31 (4)	9 (0)	9 (1)	2 (0)	20 (1)	5 (2)	6 (1)	2.8
	傷 害	152 (19)	28 (4)	59 (11)	7 (0)	94 (15)	33 (0)	25 (4)	13.1
	脅 迫	3 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	3.2
	恐 喝	47 (4)	4 (1)	26 (2)	1 (0)	31 (3)	10 (1)	6 (0)	58.8
	凶器準備集合	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0
	計	233 (27)	42 (5)	96 (14)	10 (0)	148 (19)	48 (3)	37 (5)	9.6
	構 成 比 (%)	—	18.0	41.2	4.3	63.5	20.6	15.9	—
増 減 数		39 (▲5)	7 (▲2)	14 (▲4)	5 (0)	26 (▲6)	11 (1)	2 (0)	—
増 減 率 (%)		16.7 (▲18.5)	16.7 (▲40.0)	14.6 (▲28.6)	50.0 (—)	17.6 (▲31.6)	22.9 (33.3)	5.4 (0.0)	—

(3) 窃盗犯の学職別検挙状況（犯罪少年）

令和6年中における本県の犯罪少年のうち、窃盗犯の検挙人員は752人で、前年に比べ210人（38.7%）増加しています。
また、学職別では、高校生が377人（50.1%）と最も多く、次いで中学生が190人（25.3%）となっています。

		窃盗犯の学職別検挙状況							(人)
		総 数	生 徒 ・ 学 生				有 職 少 年	無 職 少 年	少 年 割 合 (%) の 占 め る
			中 学 生	高 校 生	そ の 学 他 生	小 計			
6年	侵 入 盗	12 (2)	2 (0)	7 (0)	0 (0)	9 (0)	1 (1)	2 (1)	5.4
	乗 物 盗	328 (28)	77 (9)	168 (11)	23 (1)	268 (21)	34 (3)	26 (4)	61.4
	非 侵 入 盗	412 (88)	77 (20)	202 (44)	17 (2)	296 (66)	70 (14)	46 (8)	7.9
	計	752 (118)	156 (29)	377 (55)	40 (3)	573 (87)	105 (18)	74 (13)	12.5
	構 成 比 (%)	—	20.7	50.1	5.3	76.2	14.0	9.8	—
5年	侵 入 盗	15 (0)	1 (0)	5 (0)	1 (0)	7 (0)	6 (0)	2 (0)	6.9
	乗 物 盗	218 (10)	49 (2)	125 (7)	12 (0)	186 (9)	16 (0)	16 (1)	50.6
	非 侵 入 盗	309 (64)	76 (15)	145 (32)	14 (4)	235 (51)	51 (8)	23 (5)	6.4
	計	542 (74)	126 (17)	275 (39)	27 (4)	428 (60)	73 (8)	41 (6)	7.8
	構 成 比 (%)	—	23.2	50.7	5.0	79.0	13.5	7.6	—
増 減 数		210 (44)	30 (12)	102 (16)	13 (▲1)	145 (27)	32 (10)	33 (7)	—
増 減 率 (%)		38.7 (59.5)	23.8 (70.6)	37.1 (41.0)	48.1 (▲25.0)	33.9 (45.0)	43.8 (125.0)	80.5 (116.7)	—

備考 「乗物盗」とは、自動車盗、オートバイ盗及び自転車盗をいう。

(4) 街頭犯罪の検挙状況（犯罪少年）

令和6年中における本県の街頭犯罪のうち少年の検挙人員は374人で、前年に比べ124人（49.6%）増加しています。

街頭犯罪の検挙状況		(人)						
		2年	3年	4年	5年	6年	増減数	増減率(%)
総 数	検 挙 人 員	652	536	458	587	682	95	16.2
	う ち 少 年	279	213	180	250	374	124	49.6
	少年の占める割合(%)	42.8	39.7	39.3	44.3	54.8	—	—
路 上 強 盗	検 挙 人 員	32	41	18	29	39	10	34.5
	う ち 少 年	13	12	8	11	25	14	127.3
	少年の占める割合(%)	40.6	29.3	44.4	37.9	64.1	—	—
ひ っ た く り	検 挙 人 員	27	13	14	17	10	▲7	▲41.2
	う ち 少 年	4	4	2	5	6	1	20.0
	少年の占める割合(%)	14.8	30.8	14.3	29.4	60.0	—	—
車 上 ね ら い	検 挙 人 員	42	60	51	56	50	▲6	▲10.7
	う ち 少 年	0	2	2	5	4	▲1	▲20.0
	少年の占める割合(%)	—	3.3	3.9	8.9	8.0	—	—
部 品 ね ら い	検 挙 人 員	37	35	16	24	26	2	8.3
	う ち 少 年	19	23	14	10	11	1	10.0
	少年の占める割合(%)	51.4	65.7	87.5	41.7	42.3	—	—
自 動 販 売 機 ね ら い	検 挙 人 員	21	9	9	7	4	▲3	▲42.9
	う ち 少 年	9	4	4	1	0	▲1	▲100.0
	少年の占める割合(%)	42.9	44.4	44.4	14.3	0.0	—	—
自 動 車 盗	検 挙 人 員	28	24	17	21	13	▲8	▲38.1
	う ち 少 年	3	3	4	1	2	1	100.0
	少年の占める割合(%)	10.7	12.5	23.5	4.8	15.4	—	—
オ ー ト バ イ 盗	検 挙 人 員	87	85	56	97	184	87	89.7
	う ち 少 年	81	78	51	71	169	98	138.0
	少年の占める割合(%)	93.1	91.8	91.1	78.9	91.8	—	—
自 転 車 盗	検 挙 人 員	378	269	277	336	356	20	6.0
	う ち 少 年	150	87	95	146	157	11	7.5
	少年の占める割合(%)	39.7	32.3	34.3	45.6	44.1	—	—

備考 街頭犯罪とは、路上強盗、ひったくり、車上ねらい、部品ねらい、自動販売機ねらい、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗の8罪種をいう。

(5) 刑法犯に占める初発型非行の割合（犯罪少年）

令和6年中における本県の初発型非行（万引き、自転車盗、オートバイ盗、占有離脱物横領）の検挙人員は733人で、前年に比べ211人（40.4%）増加しています。
また、刑法犯全体に占める初発型非行の少年の検挙人員の割合は49.4%となっています。

刑法犯に占める割合の推移

(人)

	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	増減数	増減率(%)
刑 法 犯	1,245	921	900	1,129	1,484	355	31.4
総 数	630	390	373	522	733	211	40.4
構 成 比 (%)	50.6	42.3	41.4	46.2	49.4	—	—
万 引 き	256	167	166	209	276	67	32.1
占める割合(%)	20.6	18.1	18.4	18.5	18.6	—	—
自 転 車 盗	150	87	95	146	157	11	7.5
占める割合(%)	12.0	9.4	10.6	12.9	10.6	—	—
オ ー ト バ イ 盗	81	78	51	71	169	98	138.0
占める割合(%)	6.5	8.5	5.7	6.3	11.4	—	—
占 有 離 脱 物 横 領	143	58	61	96	131	35	36.5
占める割合(%)	11.5	6.3	6.8	8.5	8.8	—	—

(6) 再犯者率（犯罪少年）

令和6年中における本県の刑法犯少年の再犯者率は31.7%で、前年に比べ2.6ポイント減少し、再犯者率は過去5年間は約32%～36%内を推移しています。

	2年	3年	4年	5年	6年	増減ポイント
刑 法 犯	1,245	921	900	1,129	1,484	—
再 犯 者	403	328	301	387	470	—
再 犯 者 率 (%)	32.4	35.6	33.4	34.3	31.7	▲2.6
凶 悪 犯	40	25	32	52	58	—
再 犯 者	24	15	13	30	25	—
再 犯 者 率 (%)	60.0	60.0	40.6	57.7	43.1	▲14.6
粗 暴 犯	192	179	184	233	272	—
再 犯 者	93	73	79	103	117	—
再 犯 者 率 (%)	48.4	40.8	42.9	44.2	43.0	▲1.2
窃 盗 犯	636	443	416	542	752	—
再 犯 者	200	149	119	160	244	—
再 犯 者 率 (%)	31.4	33.6	28.6	29.5	32.4	▲2.9
そ の 他	377	274	268	302	402	—
再 犯 者	86	91	90	94	84	—
再 犯 者 率 (%)	22.8	33.2	33.6	31.1	20.9	▲10.2

備考 再犯者率とは、刑法犯少年（触法少年を除く）に占める再犯者の割合をいい、前回処分は、未決・既決を問わず、触法少年時の処分・警察における補導の措置も含む。

【参考】 刑法犯の成人被疑者の再犯者率の推移（神奈川県） (人)

	2年	3年	4年	5年	6年	増減ポイント
刑 法 犯	9,872	9,643	9,236	9,583	10,193	—
再 犯 者	5,130	5,022	4,749	5,005	5,154	—
再 犯 者 率 (%)	52.0	52.1	51.4	52.2	50.6	▲1.6

(7) 共犯率（犯罪少年）

令和6年中における本県の刑法犯少年の共犯率は29.9%で、前年に比べ4.8ポイント減少しています。

	2年	3年	4年	5年	6年	増減ポイント
刑法犯（検挙件数）	1,602	1,219	1,315	1,395	1,701	—
共 犯 事 件	512	431	492	484	508	—
共 犯 率 (%)	32.0	35.4	37.4	34.7	29.9	▲4.8
凶 悪 犯	23	15	26	23	40	—
共 犯 事 件	8	5	10	7	16	—
共 犯 率 (%)	34.8	33.3	38.5	30.4	40.0	9.6
粗 暴 犯	146	135	133	168	211	—
共 犯 事 件	40	42	42	72	65	—
共 犯 率 (%)	27.4	31.1	31.6	42.9	30.8	▲12.1
窃 盗 犯	904	668	738	776	990	—
共 犯 事 件	373	288	293	278	325	—
共 犯 率 (%)	41.3	43.1	39.7	35.8	32.8	▲3.0
そ の 他	529	401	418	428	460	—
共 犯 事 件	91	96	147	127	102	—
共 犯 率 (%)	17.2	23.9	35.2	29.7	22.2	▲7.5

備考 共犯率とは、刑法犯の検挙件数に占める共犯事件の割合をいい、少年と成人の共犯事件は含まない。

8 触法少年の補導状況

(1) 刑法犯少年の罪種別補導状況

令和6年中における本県の刑法犯少年のうち、触法少年の補導人員は104人で、前年に比べ44人（29.7％）減少しています。

触法少年の罪種別補導状況

（人）

	2年	3年	4年	5年	6年	増減数	増減率(%)
総数	50 (6)	58 (11)	96 (8)	148 (26)	104 (16)	▲44 (▲10)	▲29.7 —
凶悪犯	2	2	2	3	1	▲2	▲66.7
構成比(%)	4.0	3.4	2.1	2.0	1.0	—	—
粗暴犯	16	9	30	32	16	▲16	▲50.0
構成比(%)	32.0	15.5	31.3	21.6	15.4	—	—
窃盗犯	20	21	41	77	60	▲17	▲22.1
構成比(%)	40.0	36.2	42.7	52.0	57.7	—	—
知能犯	0	1	0	3	0	▲3	—
構成比(%)	—	1.7	0.0	2.0	0.0	—	—
風俗犯	7	5	6	10	6	▲4	▲40.0
構成比(%)	14.0	8.6	6.3	6.8	5.8	—	—
その他	5	20	17	23	21	▲2	▲8.7
構成比(%)	10.0	34.5	17.7	15.5	20.2	—	—

(2) 刑法犯少年の学職別補導状況

令和6年中における本県の刑法犯少年のうち、触法少年の補導人員は104人で、そのうち中学生が55人となっています。

触法少年の学職別補導状況

（人）

	2年	3年	4年	5年	6年	増減数	増減率(%)
総数	50 (6)	58 (11)	96 (8)	148 (26)	104 (16)	▲44 (▲10)	▲29.7 —
小学生	17 (2)	20 (4)	40 (3)	67 (16)	49 (8)	▲18 (▲8)	▲26.9 —
中学生	33 (4)	38 (7)	56 (5)	81 (10)	55 (8)	▲26 (▲2)	▲32.1 —